



小山台

学 校 だ よ り
8・9 月 号
令和8年8月31日
横浜市立 小山台小学校

まな たの み あら
学ぶ楽しさを見つけて 新たなスタートを！



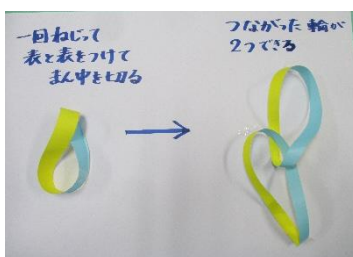
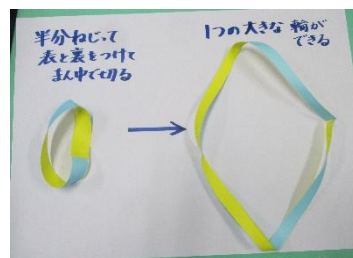
校 長 堀江 公子

40日間の夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。休み中の地域の夏祭りでは、子どもたちの楽しそうな姿や笑顔をたくさん見ることができました。保護者・地域の皆様には、夏休み期間中、子どもたちを温かく見守っていただき、心より感謝申し上げます。

夏休み明けの朝会では、夏休み前に子どもたちに伝えた「いのちを大切にすること」「挑戦すること」「生活リズムを整えること」の三つについて振り返りました。夏休み中には、家族との時間や地域での活動など、それぞれが貴重な経験を重ね、多くの思い出や新たなエネルギーを得ることができたのではないのでしょうか。

また、私が夏休みに「おもしろい」「不思議だなあ」と思った「メビウスの輪」を題材にした話もしました。6年生の算数の教科書にも少し載っています。紙の帯をねじって輪にし、真ん中を切ると予想とは異なる不思議な形になります。子どもたちは「切ったらどうなるのかな」と考えたり「どうしてだろう」「なぜそうなるのかな」と友達と伝え合ったりしました。学びとは、このような驚きや疑問から始まるのではないのでしょうか。自分で考え、友達と意見を交わし、確かめながら理解を深めていく過程には、多くの発見と喜びがあります。

夏休み明け、学校では、友達と一緒に学習したり遊んだり、行事に向けて取り組んだりと様々な活動が始まります。子どもたちには、自分なりの目標をもち、「楽しい」「おもしろい」「やってみたい」と思えることをたくさん見つけてほしいと思います。そして、友達と関わりながら考えを伝え合い、互いのよさを認め合うなかで、一人ひとりがさらに成長していくことを願っています。



一方で、長い休み明けは、子どもたちの気持ちがおおきく揺れやすい時期でもあります。学校生活を楽しみにしていた子もいれば、不安や心配を抱えている子もいます。もし悩みや不安があるときは、一人で抱え込まずに相談してほしいと伝えました。



まだまだ厳しい暑さが続きます。学校では引き続き熱中症対策や安全指導に努めてまいります。保護者・地域の皆様におかれましても、子どもたちが安心して充実した学校生活を送れるよう、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

子どもたちの学校生活の様子については、小山台小学校のホームページ「学校日記」に随時掲載しています。ぜひご覧ください。

